

2026 年度 第 1 回 海外インフラプロジェクト技術者評価委員会

議 事 次 第

日 時:2026 年 6 月 30 日(火) 13:30～15:00

開催方法:オンライン形式

1. 開会

2. 議事

- (1) 2025 年度実施結果概要(報告)
- (2) 2025 年度 第 2 回委員会議事概要の確認
- (3) 2026 年度実施に向けた主な論点
- (4) 国内機関が発注する工事・業務での活用実績の登録
- (5) 今後のスケジュール
- (6) その他

※(2)～(3)については、非公開を想定

3. 閉会

配 付 資 料

資料0 議事次第

資料1 2025 年度 実施結果概要(報告)

※ 以下の資料2～3については、評価基準等に関する詳細な記載が含まれることから、非公開とする。

資料2 2025 年度 第 2 回委員会議事概要

資料3 2026 年度実施に向けた主な論点

資料4 国内工事・業務での活用実績の登録

資料5 今後のスケジュール

参考資料1 海外インフラプロジェクト技術者評価委員会設置要綱

参考資料2 「海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰制度」概要

参考資料3 2026 年度 実施要領(案)

参考資料4 2026 年度 運用細則(案) ※非公開資料

2026年度 海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 2025年度の実施結果概要(報告)

実績認定件数

	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度	2021年度	2020年度
		建設会社	建設コンサルタント	その他		建設会社	建設コンサルタント	その他		建設会社	建設コンサルタント	その他			
受付企業等数	18社	9社	8社	1社	20社	12社	5社	3社	23社	15社	7社	1社	27社	34社	45社
(申請企業等数)	(18社)	(9社)	(8社)	(1社)	(20社)	(12社)	(5社)	(3社)	(23社)	(15社)	(7社)	(1社)	(27社)	(35社)	(46社)
認定証発行事業数	58事業	22事業	34事業	2事業	44事業	* 29事業	11事業	* 6事業	73事業	36事業	36事業	1事業	97事業	213事業	366事業
(申請事業数)	(61事業)	(22事業)	(37事業)	(2事業)	(45事業)	(30事業)	(11事業)	(6事業)	(75事業)	(38事業)	(36事業)	(1事業)	(106事業)	(219事業)	(422事業)
認定証発行者数	162名	95名	50名	17名	183名	127名	34名	22名	194名	125名	67名	2名	339名	695名	707名
(申請者数)	(173名)	(104名)	(52名)	(17名)	(232名)	(165名)	(36名)	(31名)	(219名)	(147名)	(70名)	(2名)	(371名)	(785名)	(742名)
認定証発行件数	201件	103件	80件	18件	194件	131件	39件	24件	237件	131件	104件	2件	386件	901件	1091件
(申請件数)	(221件)	(117件)	(86件)	(18件)	(248件)	(174件)	(41件)	(33件)	(266件)	(155件)	(109件)	(2件)	(430件)	(1,017件)	(1203件)

* 1つの事業を、「建設会社」と「その他」（鋼橋等の製作を担当）でJVを組み実施した案件を含むため、合計と一致せず。

実績認定件数（再掲）

	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度	2021年度	2020年度
		建設会社	建設コンサルタント	その他		建設会社	建設コンサルタント	その他		建設会社	建設コンサルタント	その他			
認定証発行件数(A) (申請件数)	201件 (221件)	103件 (117件)	80件 (86件)	18件 (18件)	194件 (248件)	131件 (174件)	39件 (41件)	24件 (33件)	237件 (266件)	131件 (155件)	104件 (109件)	2件 (2件)	386件 (430件)	901件 (1,017件)	1091件 (1203件)

コリンズ・テクリス等登録件数

【2026年6月10日時点】

	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度	2021年度	2020年度
		コリンズ	テクリス	パブデイス		コリンズ	テクリス	パブデイス		コリンズ	テクリス	パブデイス			
登録確認願提出件数	137件	91件	46件	0件	198件	169件	29件	0件	216件	161件	55件	0件	314件	565件	603件
審査中件数	16件	16件	0件	0件	7件	7件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
登録完了件数(B)	121件	75件	46件	0件	191件	162件	29件	0件	216件	161件	55件	0件	314件	565件	603件

認定件数に対するコリンズ・テクリス等登録件数の割合

(Bの累計)/(Aの累計)*100

= 2,010 / 3,010 * 100

= 66.81(%)

※登録確認願 提出件数（B）は、認定不可、認定取消、確認願の取下げ等を除く。

- コリンズ(CORINS)……(公共建設)工事实績情報システム
- テクリス(TECRIS)……(測量・調査・設計等)業務実績情報システム
- パブデイス(PUBDIS)……公共建築設計者情報システム

大臣賞及び奨励賞 表彰件数

	表彰者数			国土交通大臣賞			国土交通大臣奨励賞		
		工事	業務		工事	業務		工事	業務
2025年度 (応募数)	6名 (18名)	2名 (6名)	4名 (12名)	3名	1名	2名	3名	1名	2名
2024年度 (応募数)	14名 (28名)	9名 (21名)	5名 (7名)	11名	7名	4名	3名	2名	1名
2023年度 (応募数)	17名 (28名)	12名 (19名)	5名 (9名)	13名	10名	3名	4名	2名	2名
2022年度 (応募数)	26名 (38名)	18名 (27名)	8名 (11名)	16名	12名	4名	10名	6名	4名
2021年度 (応募数)	24名 (44名)	22名 (35名)	2名 (9名)	15名	14名	1名	9名	8名	1名
2020年度 (応募数)	28名 (61名)	22名 (39名)	6名 (22名)	17名	13名	4名	11名	9名	2名

2025年度海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣賞

2025 Minister's Award for Outstanding International Infrastructure Engineer

(Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award)

(五十音順・敬称略)

氏名	企業名	国/地域名	プロジェクト名	工事／業務	分野
岡崎 亮男	株式会社建設技研インターナショナル	パキスタン・イスラム共和国	東西道路改修事業(国道70号線)	業務	道路
長澤 一秀	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル	ミャンマー連邦共和国	ヤンゴン環状線改修事業	業務	鉄道
西岡 龍次	株式会社愛亀	カンボジア王国	国道5号線改修事業(スレアマアムーバットンバン間及びシンポーポイペト間) CP3	工事	道路

2025年度海外インフラプロジェクト優秀技術者 国土交通大臣奨励賞

2025 Minister's Encouragement Award for Outstanding International Infrastructure Engineer (Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award)

(五十音順・敬称略)

氏名	企業名	国/地域名	プロジェクト名	工事／業務	分野
飯島 光	清水建設株式会社	ウガンダ共和国	カンパラ立体交差建設・道路改良事業	工事	道路
出口 陽介	日本工営株式会社	セネガル共和国	マメル海水淡水化事業フェーズ2準備調査	業務	上水道
細野 美晴	株式会社オリエンタルコンサルタンツ グローバル	パプアニューギニア独立国	ココポ・ラバウルにおけるインフラ開発計画策定プロジェクト	業務	複合/ 都市

2025年度 海外インフラプロジェクト優秀技術者表彰式

○開催日: 2026年2月17日(火) 14時00分～14時30分

○開催場所: 中央合同庁舎3号館8階 特別会議室
(対面とオンラインのハイブリッド形式)

■ 次第

- ・国土交通大臣挨拶
- ・委員長挨拶
- ・表彰状授与 (大臣賞、大臣奨励賞)
- ・受賞者スピーチ
- ・写真撮影



金子大臣祝辞



表彰状授与



小澤委員長祝辞



国土交通大臣賞(上)・奨励賞(下)受賞者



副賞授与

2025年度に実施した広報活動の報告(表彰者のPRを中心に)

- 受賞者の(顔写真・プロジェクト概要・メッセージ等)をまとめた**パンフレット**を公開
- 受賞者に対するインタビュー動画及び表彰式動画を**YouTube**で配信
- 委員会開催や表彰式実施に関して**プレスリリース**、**X(旧ツイッター)**での発信
- 業界紙・業界雑誌**への寄稿を実施し、幅広く関係者へ周知

【パンフレット】

2025 Minister's Award for Outstanding International Infrastructure Engineer



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

受賞者



西岡 龍次 NISHIOKA Ryuji

株式会社愛亀
IKEE Ltd.

愛媛県出身
1999年4月 同年 株式会社 愛亀 入社
国内にて舗装技術者を担当
カンボジア王国 国道5号線改修事業 国際入札を担当
カンボジア王国 国道5号線改修事業 工事を担当 兼任
Deputy Project Manager(副所長)兼任 Pavement Manager(舗装管理者)
2023年8月 工事完成
2023年9月 国内にて道路管轄事業本部 道路事業部 松山事務所長(現職)

プロジェクトについて

想定外の問題に対しての対応方法は？
雨期は猛烈なスコールでアスファルト混合物の温度低下や締固め不足のリスクがあるため、朝の施工を2時間早めたり、昼過ぎまでに主な施工が完了するスケジュールにしました。雨雲接近時はアスファルトフィニッシャーの距離を詰めることで天候に応じた施工調整をしました。



2020.10.14、スコール後の道路

業務成果で誇りに思った点は？
日本水準の品質管理を徹底し、轍などが無い高品質な舗装を実現できました。



舗装密度98%を達成した卓越した作業風景

カンボジアでの経験

現地の習慣と食文化の印象は？
各自が持ち寄った弁当をみんなでシェアして食べる習慣があり、お昼ご飯を一緒に食べてくれたメンバーに感謝の気持ちでいっぱいでした。



ストレス発散のコツは？

舗装チームのメンバーと仕事終わりにパーティーを開催し、みんなで食べて飲んで歌って楽しい時間を過ごすことでストレス発散をしました。



仕事後の楽しいひととき

海外を志す技術者へメッセージ

あなたの技術は、きっと世界で輝きます。自分を信じて一歩ずつ前へ進んで是非挑戦してみてください。

【YouTube】

MLIT Channel

← 「海外で活躍するエン...」 🔍 ⋮

「海外で活躍するエンジニア」2025海外プロジェクト...

 国土交通省 MLIT channel

Playlist • 3 videos • 35 views

▶ Play all



2025 Overseas Infrastructure Project Outstandin...
国土交通省 MLIT channel



Infrastructure Development Planning Project in...
国土交通省 MLIT channel



East-West Road Improvement Project (National...
国土交通省 MLIT channel

2026年度 海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 国内機関が発注する工事・業務での 活用実績の登録

国内機関が発注する工事・業務での活用状況について

背景

- 2020年度に制度を開始した趣旨は、海外のインフラプロジェクトに従事した技術者が国内でも活躍できる環境を整えることで、国内外の技術者の相互活用を促進することにあった。
- 運用中の認定・審査システムに対し、過去に認定・表彰されたプロジェクトを活用して国内の工事・業務の入札に参加した場合に、実績を登録するプログラムを組み込み、2025年度の募集に併せて実績登録を依頼。

結果

国内工事・業務での活用実績

(対象:2020～2024年度の認定技術者全2,809件中、失注含む)

	認定	表彰
工事	2	0
業務	2	1
計	4	1
備考	全件とも失注	実績については別の国内業務を用いたため活用せず、表彰の加点のみ活用

※国内発注であっても、海外を対象とする事業は除いた。

今回の審議対象

【論点】

国内を対象とする工事/業務のみならず、海外を対象とする業務※も対象とするか。

※ 例えば、各省の国際担当部署やJICAが発注する業務

- 
- 事務局としては対象外の認識だったが、前年度はこの点の説明が曖昧だったため、特定の1社から8件の登録がなされた(いずれもJICA業務の実績を国土交通省海外プロジェクト推進課による発注業務の入札時に活用)。同様なケースは他にも存在すると考えられる。
 - 多くの省庁およびその関係機関(JICA等)は、たとえ本制度による実績認定を受けていない技術者でも、国内機関が発注業務であれば契約書等に基づき実績として認める運用をしている。(つまり、上記8件は、たとえ本制度による実績認定が無くとも、多くの国内発注業務へ活用可能)
 - 一方で、海外を拠点として実績を積んだ技術者が日本国内に拠点を移し、国内機関が発注する業務に従事する場合でも、海外を対象とする業務に従事する場合は多いと推察される。制度の創設趣旨に照らすと、この点は無視できないのではないか。

【事務局案】



認定・表彰の対象となった業務の発注機関が日本政府又はその関係機関(独立行政法人又は政府系金融機関)以外の場合に限り、海外を対象とする業務も登録対象としてはどうか。

国内機関が発注する工事・業務での活用実績の登録対象

○:登録対象 ×:登録対象外

認定・表彰の対象となった 工事・業務(活用元)		国内機関が発注する工事・業務(活用先)		
		工事	業務	
		国内対象	国内対象	海外対象
工事(全般)		○		
業務	発注者が 日本政府又は その関係機関		○	×
	発注者が 日本政府又は その関係機関 以外		○	○

2025年度実施要領

(1) 認定・表彰の活用実績の登録について

本制度の活用状況をフォローアップし今後の制度改善に活かすため、本制度により認定あるいは表彰された技術者が、その実績等を活用して国内の工事・業務に参画した場合（受注に至らなかった場合も含む）には、登録の協力をお願いする。



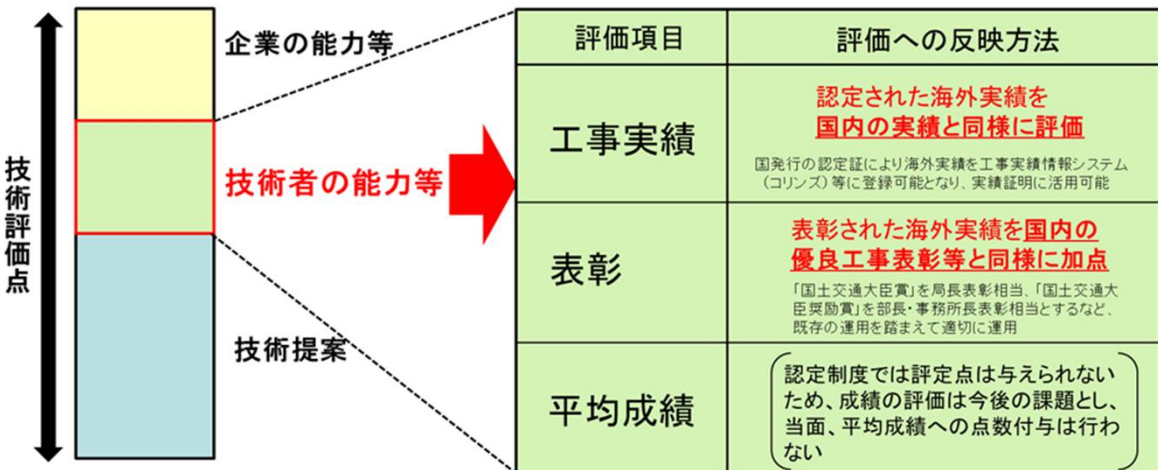
2026年度実施要領(改定案)

(1) 認定・表彰の活用実績の登録について

本制度の活用状況をフォローアップし今後の制度改善に活かすため、本制度により認定あるいは表彰された技術者が、その実績等を活用して国内機関が発注する工事・業務（海外を対象とする業務も含む。ただしこの場合、認定・表彰の対象となった業務の発注機関が日本政府又はその関係機関（独立行政法人又は政府系金融機関）以外の業務のみを対象とする。）に参画した場合（受注に至らなかった場合も含む。）には、登録の協力をお願いする。

ここでいう「活用」とは、国内で総合評価落札方式により発注された工事・業務における配置予定技術者の能力等の証明として、本制度による認定実績を当該発注工事・業務と同種あるいは類似の工事・業務に該当するものとして記載したり、あるいは本制度による表彰実績を記載したりしたことを指す。（下図参照）

■ 直轄工事等における認定・表彰の評価への活用（イメージ）
総合評価落札方式における技術評価



※工事の「技術提案評価型」の場合の例

企業より質問があったため追加

2026年度 海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 今後のスケジュール(案)

海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 スケジュール

2026年度のスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 準備/実施期間：10ヶ月											
募集準備			募集受付			選考					
			● 7/6 募集開始		● 9/5 募集締切				● 表彰/認定通知		
			■ 6/30 第1回評価委員会 (今年度の方向性・募集要綱)						● 2月中旬 表彰式		
									■ 12月中下旬 第2回評価委員会 (結果概要)		
									■ 1月上旬 (表彰対象決定)		

2025年度のスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 準備/実施期間：10ヶ月											
委員変更・募集準備			募集受付			選考					
			● 7/1 募集開始	● 8/31 募集締切					● 表彰/認定通知		
			■ 6/23 第1回評価委員会 (今年度の方向性・募集要項)						● 2/17 表彰式		
									■ 12/19 第2回評価委員会 (結果概要)		
									■ 1月上旬 (表彰対象決定)		

2024年度のスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外インフラプロジェクト技術者認定・表彰 準備/実施期間：10ヶ月											
募集準備			募集受付			選考					
			● 7/1 募集開始	● 8/31 募集締切					● 表彰/認定通知		
			■ 6/17 第1回評価委員会 (今年度の方向性・募集要綱)							● 2/13 表彰式	
									■ 12/24 第2回評価委員会 (結果概要)		
									■ 1月上旬 (表彰対象決定)		